

事業番号	09 04 02	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	果樹振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課	
		実施期間	H19 ~	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現					
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進					

1 事業の概要

事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】	・高単収・早期成園化が可能なりんご高密度植栽培の普及や県オリジナル品種等の生産拡大など、産地の活性化に向けた新たな取組が進みつつある。 ・気象や土壌条件に適した県産ワイン用醸造品種への評価が高まり、栽培面積は拡大している。
	【目指す姿】	・りんご「シナリップ」やぶどう「クイーンルージュ®」など果樹戦略品種等の作付が拡大するとともに、りんご高密度植栽培やぶどう平行整枝短梢せん定栽培等、省力化や規模拡大を図る技術が普及・定着し、安定した果樹経営が営まれている。 ・ワイン用醸造品種の増加に対応する苗木の供給体制を構築し、安定供給を進めている。
	【実施内容】	果樹戦略品種等の普及・定着に向けた栽培技術向上研修会の開催 市場評価向上に向けた求評会の開催 ワイン用醸造品種苗木の安定供給体制の整備

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	果樹戦略品種等の栽培面積	ha	2,390	2,534	↑	2,768	↑	2,623	達成
2	ワイン用醸造品種の栽培面積	ha	344	365	↑	398	↑	360	達成
3									
4									
5									

事業 コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
	前年度繰越額	0	0	0
	当初予算額	6,732	1,857	2,836
	補正予算額	0	0	0
	合計(A)	6,732	1,857	2,836
	うち一般財源	6,095	1,816	2,547
	決算額(B)	4,029	1,063	1,390
職員数(人)	1.5	1.5	1.5	

成果指標及び目標値の設定理由	1.県内における栽培状況を把握するための指標 ※目標値:第3期食と農業農村振興計画の目標値から算出 2.県内における栽培状況を把握するための指標 ※目標値:信州ワインバレー構想の目標値から算出
達成状況の分析	1.国庫事業等を活用した果樹戦略品種等への改植により、りんご高密度植栽培等の早期多収栽培の導入が進んでいるため 2.市町村等による遊休荒廃地の整備が進み、ワイン用醸造品種の栽培面積が増加しているため

主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ✓信州新果実市場評価向上事業 <ul style="list-style-type: none"> ・果樹新品種の評価獲得と栽培技術向上のため、研修会を実施(10回、301人) ・県外主要市場関係者向けオンライン求評会(1回、22名) ・「クイーンルージュ®」の認知向上を図るため、県外市場関係者向けビデオメッセージの配信(1回、24人) ✓高品質ワイン用ぶどう産地育成支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・生産者や地域の技術者を対象にした栽培技術研修会の実施(6回、393人) ・高品質なワイン用ぶどう苗木の生産継続に向けたウイルスフリー専用台木の維持・管理 ✓りんご高密度植・新しい化栽培推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・りんごフェザー苗木生産に必要な専用台木生産本数(令和3年度の生産本数 約64,000本) 	 <p>「クイーンルージュ®」栽培技術講習会</p>  <p>「ワイン用醸造品種栽培技術向上研修会」 (機械化一貫体系技術の習得)</p>
------	--	---

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	生産現場の人材不足等により、樹園地面積や生産量の減少に歯止めがかからないことから、果樹産地を担う人材の育成・確保や早期多収栽培の導入、低位生産園の改植等、生産基盤を強化する取組が必要。	・国庫事業等を活用した改植による早期多収栽培の導入を積極的に進め、生産者の所得向上に向けた取組を進めていく。 ・ワイン用醸造品種生産者の技術習得に向けた支援を行うとともに、遊休荒廃地の整備を進め、産地基盤の強化を図る。

事業名	果樹振興事業	部局	農政部	課・室	園芸畜産課
-----	--------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	高密度植・新しい化栽培推進事業	981 千円	448 千円	448 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	りんごフェザー苗木増産支援事業	補助金	りんごフェザー苗木用の台木母株養成ほ場の整備及び管理に要する経費への補助(1者)	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
2	高品質ワイン用ぶどう産地育成支援事業	330 千円	367 千円	430 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	高品質ワイン用ぶどう産地育成	直接	ワイン用ぶどう生産に携わる技術者を対象にした栽培技術研修会の実施(6回、393人)	
2	ワイン用ぶどう台木の供給体制支援	直接	ワイン用ぶどう苗木の需要拡大に備えた、台木原母樹の維持管理の実施	

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
3	信州新果実市場評価向上事業	275 千円	248 千円	512 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)	
1	県オリジナル品種の評価向上	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・新品種の評価獲得と栽培技術向上のため、研修会を実施(10回、301人) ・「クイーンルージュ®」の認知拡大に向けた県外市場関係者向けビデオメッセージの配信(1回、24人) 	